

海外安全対策情報 平成26年度第4四半期

1. 社会・治安情勢

- (1) 1月20日、ビシュケク市ゴーリキー公園において預言者ムハンマド風刺画への反対集会が開催され、共和国議会議員やムスリム宗教管理協会の代表らを含む1,000人以上が集結した。
- (2) 2月10日、キルギス内務省は同省第10総局の捜査員が、オシュ州及びバトケン州内務局テロ対策部隊とともに、カラ・スー市に所在するモスクのイマームを逮捕したと発表した。当局によると、オシュ州及びバトケン州における捜査活動の過程において、22箇所の家宅搜索の許可を得て、過激宗派の多くの物品を摘発した。
- (3) 3月3日、ビシュケク市においてヒズブ・タフリール関連団体の女性組織構成員5名を内務省との合同捜査により逮捕したと、国家安全保障委員会が発表した。被疑者らの自宅を搜索した結果、ノートパソコン、過激主義関係書籍、電子メディア、CD、DVD、フラッシュカード等が大量に押収された。
- (4) 3月26日、ビシュケク市西部バスターミナル付近において、ショットガン、スコープ付ライフル、カラシニコフ銃、手榴弾及び弾丸400発以上を発見し、押収したと内務省が発表した。

2. 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

殺人、強盗等の凶悪事件が散見される他、空き巣、公共交通機関やバザールでのスリ、置き引き等の窃盗事件が日常的に発生し、銃器薬物関係犯罪の発生も多い。日本人は、路上強盗、窃盗、また官憲による賄賂の要求等に特に注意を要する。

(1) 殺人・強盗等、凶悪犯罪の一例

ア 2月1日午前7時ころ、ビシュケク市ペルボマイスキー地区所在の大学において、武装した男性3人が警備員を脅迫し、銀行のATMから金銭を引き出そうとした強盗容疑で、被疑者3人が逮捕された。警察は被疑者らが他の犯罪にも関与しているとみて捜査を継続している。

イ 2月2日、ビシュケク市で男性が刃物で刺される殺人事件が発生し、警察が被害者のいところを殺人容疑で逮捕した。

ウ 2月2日、ビシュケク市内の住宅に2人の男性が押し入り、住民から15,750ソムを奪い取る強盗事件が発生した。警察は被疑者1人を逮捕し、共犯者の行方を追っている。

エ 2月4日午前4時30分ころ、ビシュケク市の西側長距離バスターミ

ナル付近に所在のブックメーカーにおいて強盗事件が発生し、34,186ソムが強奪される強盗事件が発生した。被疑者は強盗の際に使用した凶器を遺棄しており、警察が行方を追っている。

オ 2月10日、ビシュケク市アラメディン地区において女性の刺殺体が発見され、12日、警察は同居人の男性を逮捕したと発表した。

カ 2月17日、ビシュケク市内を走行中のタクシー内において、タクシー運転手が乗客の女性を強姦し、いずれかの方向へ逃走した。警察は現在捜査中である。

キ 3月5日朝、ビシュケク市オシュバザール内において飲酒した男が口論の結果、空気銃を発砲し警察に逮捕された。発砲によるけが人はいなかった。

ク 3月8日、ビシュケク市トゥヌスタノフ通り付近において、現金約11,000ソムを強奪される強盗事件が発生した。17日、被疑者3人を逮捕したと、警察が発表した。他にも余罪があるとみられ、現在捜査中である。

ケ 3月22日、ビシュケク市オクチャーブリ地区において男性の刺殺体が発見され、翌日、警察が被疑者を逮捕したと発表した。

(2) 邦人被害

1月12日午前0時20分頃、ビシュケク市中心部において、日本人女性が被害に遭う、男女3人組による強盗未遂事件が発生した。

3. テロ・爆弾事件発生状況

(1) テロ事件

認知していない。

(2) 爆弾事件

認知していない。

4 誘拐・脅迫事件発生状況

(1) 誘拐・脅迫犯罪の一例

ア 1月21日午後3時30分ころ、オシュ州カラ・スー地区においてタクシー運転手が誘拐される事件が発生した。警察の捜査により被疑者2人が逮捕された。

イ 2月17日、ビシュケク市内において3人組の男が自動車を強奪した上、所有者をトランク内に拉致する事件が発生した。警察が盗難車両を検問で見出し、運転席にいた被疑者1人を逮捕し、所有者は無事解放された。

ウ 3月11日午後7時ころ、イシククリ州カラコル市において8歳の女兒及び7歳のいこの女兒が誘拐され、警察が捜査していたところ、8歳の女兒の母親が犯行を自供し、警察に逮捕された。被疑者には多額の借金があり、借金を返済するため犯行に及んだ。

エ 3月18日、ジャララバード州において男児2人が誘拐され、身代金10,000ドルを要求する身代金目的誘拐事件が発生した。同日、警察が被疑者を逮捕した。

オ 3月20日、ビシュケク市ペルボマイスキー地区において女兒1人が誘拐され、同日、警察が被疑者を逮捕した。

(2) 邦人被害

認知していない。

5. 日本企業の安全に関する諸問題

キルギスでは、1999年8月に南部バトケン州において、邦人4名等が過激派武装勢力により誘拐されており、注意を要する。(了)